

事 務 連 絡

令和5年4月28日

高齢者施設・介護事業所 各位

岡山市保健福祉局高齢福祉部

高齢者福祉課・事業者指導課

新型コロナウイルス感染症流行下での緊急搬送時に備えた意思確認について
(意思確認書例の送付)

平素より本市の福祉行政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更となりますが、ウイルス自体の性質が変わるものでもなく、流行拡大時には入院加療が難しくなることが懸念されます。

4月14日に行った研修会（これからの高齢者施設運営 with コロナ）の中で保健所長から説明もありましたが、感染拡大時に入院が難しい場合に備えて、治療意向について事前に本人、家族、医療機関、施設・事業所で話し合い、意思を確認し、書面を作成しておくことが重要です。つきましては、「コロナの流行中に入院が難しい場合に備えて（意思確認書例）」を作成しましたので、施設・事業所、入所者（入居者）・利用者の状態に応じて柔軟にご活用くださいますよう、よろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

岡山市保健福祉局高齢福祉部高齢者福祉課

TEL 086-803-1231 FAX 086-803-1754

MAIL koureisyafukushika@city.okayama.lg.jp

氏名

医療機関、高齢者施設、患者・家族が話し合っ
(患者本人の意思を確認・尊重して)作成

コロナの流行中に入院が難しい場合に備えて(意思確認書)(例)

コロナ感染した際、(施設名) _____として対応できること ※高齢者施設が記入

- 日々の健康観察
- SpO2 測定
- 食事の提供 (居室・食堂・居間・その他 _____)
- 入浴・清拭 (週2回以上・施設内の状況に応じて適宜)
- 機能訓練 (通常通り実施・メニューを減らして実施)
- 容態悪化時の連絡

ご家族 _____ 様 連絡先 _____

医療機関 _____ (医師: _____)

- 酸素吸入
- 痰の吸引

私は、コロナの流行中に入院が難しい場合に備えて、高齢者施設で対応できることについての説明を受け、病状が悪化した時の入院・治療について、次のとおり希望します。

なお、意思確認書はいつでも変更、または撤回できるものとします。

病状が悪化した時の入院についての希望

1. 可能な限り入院したい
2. 入院しないとできない治療が必要になるなら、入院したい
3. 入院はできるだけしたくない
4. 病状がどうであれ、入院はしたくない
5. 今はわからない

急変時(心停止・呼吸停止)の対応についての希望

1. 心臓マッサージなどの蘇生と病院への移送をしてほしい
2. 心臓マッサージなど施設でできる限りのことをしてほしい(病院への移送は希望しない)
3. 蘇生は希望しない
4. 今はわからない

入院後の人工呼吸器の使用についての希望

1. 医学的に適応があれば、できる限りのことをしてほしい
2. 回復する見込みが少しでもあれば、使いたい
3. 回復する見込みが低いなら、使わない
4. 回復する見込みを問わず、使わない
5. 今はわからない

高齢者施設にお願いしたいこと

医療機関にお願いしたいこと

話し合った日 令和 年 月 日
一緒に話し合った人 _____

記入日 令和 年 月 日

入所者 氏名 (代筆者)

身元引受人 氏名 (続柄)
(または契約者) 連絡先

(その他の家族) 氏名 (続柄)
連絡先

施設職員 氏名

※協力医療機関や搬送先の病院に、この意思確認書の写しを提出いたします

※確認書の再提出や取消しが無い場合、この確認書が継続しているものとします

※判断できない場合は、対応が必要になった際に改めて確認を取りますが、緊急時や確認が取れない場合は、治療や入院が始まることもあり得ます。